さくら湖自然環境フォーラム2026

－故郷の宝・三春滝桜～滝桜を知る、学ぶ、未来へつなぐ～－



開催日時 令和8年 **11/27(金)** 14:00～16:30

開催場所 さくら湖自然観察ステーション（中継：三春町役場1階 多目的スペース）

受講申込
- 会場受講の場合 ▶ 申込不要 ※会場へ直接お越しください。
- WEB受講の場合 ▶ 事前登録が必要
  WEB参加登録先 https://x.gd/Dzxho

参加費無料
参加・受講証明書(CPD)発行

開催要旨

さくら湖（三春ダム湖）流域の市町や三春ダム管理所では、地域住民が環境について認識を深めるために、三春ダム運用直後の平成12年（2000年）から毎年、「さくら湖自然環境フォーラム」を開催しています。第27回となる今回は、「故郷の宝・三春滝桜～滝桜を知る、学ぶ、未来へつなぐ～」をテーマとして、滝桜の歴史や保全活動、外来カミキリムシによる被害について学び、三春滝桜を未来へつなぐ取組について、皆さまと共に考えてまいります。

プログラム

14:00 ～ 14:05 ▶ 開会
14:05 ～ 14:25 ▶ 活動・研究報告
14:25 ～ 14:45 ▶ 講演①
14:45 ～ 15:05 ▶ 講演②
15:05 ～ 15:15 ▶ 休憩
15:15 ～ 15:35 ▶ 講演③
15:35 ～ 16:20 ▶ 基調講演
16:20 ～ 16:30 ▶ 閉会

参加申込はこちら

講 演

〈講演①〉昆虫の聖地 田村市を目指して



講師名
㈱田村市常葉振興公社
施設長 石井（いしい） 大樹（だいき）氏

ご経歴
2003年に常葉町振興公社に入社。田村市常葉町生まれ。昆虫をテーマとした観光施設「ムシムシランド」の企画・運営をはじめ、子どもたちが自然や生き物に触れる体験づくりや、地域の里山・自然環境の魅力発信に取り組んでいる。また、カブトムシなどの昆虫を地域資源として活用し、観光振興や地域活性化につなげる活動を進めている。

〈講演②〉滝桜 これまでの1000年



講師名
三春町歴史民俗資料館
総括主幹兼館長 平田（ひらた） 禎文（さだふみ）氏

ご経歴
1967年三春町生まれ。田村高校卒業後、大学で近世考古学を専攻し、1993年に大学院修了し三春町に入庁。主に歴史民俗資料館に勤務し、城下町の発掘調査をはじめ、滝桜や三春の文化の調査、保護に関わる。

〈講演③〉忍び寄る 外来カミキリムシ ～滝桜を守るための予備知識～



講師名
（一社）外来カミキリ対策室
代表理事 安齋（あんざい） 由香理（ゆかり）氏

ご経歴
矢吹町出身の樹木医。外来種サビイロクワカミキリの発見と和名提唱を機に外来カミキリムシ3種の研究課題に参画。2023年に外来カミキリ対策室を立ち上げ、行政や愛好家などと連携しながら活動を展開中。

基調講演

三春滝ザクラを 次の千年につなぐ



講師名
（一社）日本樹木医会福島県支部
支部長 鈴木（すずき） 俊行（としゆき）氏

ご経歴
1955年田村市滝根町生まれ。大学卒業後、（社）福島県総合緑化センター入社、県内市町村の都市公園、森林公園、公共施設周辺緑化の計画設計等に従事、また、県内の巨樹・巨木・名木等の緑の文化財の診断、治療を行なう。
三春滝ザクラ、杉沢の大スギ、諏訪神社の翁スギ媼スギなどの自称主治医、現在福島県文化財保護審議会会長。

活動・研究発表

守り、伝える！中郷の美しい緑 ～滝桜の保全や植栽活動を通して～

発表者 中郷小学校の児童の皆さん





主催
さくら湖自然環境フォーラム実行委員会（会長 坂本 浩之 三春町長）
三春ダム維持管理協議会（田村市・郡山市・二本松市・本宮市・三春町）、国土交通省三春ダム管理所、一般財団法人水源地環境センター、福島県土木部河川港湾総室河川整備課、応用生態工学研究所、三春町教育委員会、中妻まちづくり協会、中郷まちづくり協会、さくら湖流域協働ネットワーク

問合せ・連絡先
さくら湖自然環境フォーラム実行委員会事務局
（三春町教育委員会 生涯学習課）
〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町191
三春交流館「まほら」内 TEL.0247-62-3837